

洗礼（バプテスマ）について

2026年8月16日

マタイ 28・18～20
ヨハネ 3・1～8
使徒 2・36～42
ローマ 6・1～11
ガラテヤ 3・26～28

マタイ 19・13～15
マルコ 10・13～16
ルカ 18・15～17

I. 成人洗礼式

(1) イエス・キリストを心で主と信じ、口で告白した者（信仰の公表）

(2) 父と子と聖霊の御名によって マタイ 28・18～20
三位 一

(3) 水の洗い ⇒ きよめ 象徴

(4) キリストとともに死に、キリストとともに生きる

(5) 死はもはや支配できない

(6) 旧約：出エジプト（罪・奴隷の国からの脱出 ⇒ 約束の国に向かって歩き出す）
紅海（水の中を通って行った）

割礼（神の民＝イスラエル人のしるし）・但し、男子のみ

(7) 新約：神のもの（所有）であるしるし；男性も女性も異邦人も若いも若きも
聖霊が信者のうちに住んでおられる

※ 兄弟姉妹がキリストに接ぎ木され、恵みの契約の祝福にあずかり、主のものとして
この教会に加えられる記念とする

(8) 今日から聖餐にあずかることができる

II. 幼児洗礼式

(1) 信者の家庭に生まれた子ども（両親または片親）
生まれながらに恵みの契約の中に入れられている

(2) 幼児は自ら信仰告白をする能力が今はまだない
成長過程あるいは成人した時に、信仰告白ができるよう、親と教会は責任をもって導く責任がある

(3) 幼児洗礼を受けても、信仰告白に至っていないので、聖餐は現時点ではあずかれない

※ 蒔音：蒔く＋福音
莉音：莉（香しいかおり）＋福音